

第3回国有林モニターアンケート（平成29年6月実施）

本アンケートは、国有林モニターの皆様から国有林野事業等についてのご関心事項、ご意見、ご要望を伺うもので、第3回目となります。

下記の設問についてご回答いただき、同封する返信用封筒にて7月25日(火)までに投函いただければ幸いです。

お忙しいところ、お手数をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

(アンケート結果は無記名にてホームページに掲載させていただく予定です。)

お名前： _____

問1 森林・林業を取り巻く課題はたくさんありますが、早急に取り組む必要があるとお考えのものをお選びください。(最大3つまで)

- シカやイノシシなどの鳥獣被害対策
- 貴重な動植物や景観の保護
- 人工林の整備
- 林業の担い手確保
- 森林環境教育や森林に関する情報発信
- 木材の利用拡大
- 不在村山林所有者の所有する森林の境界明確化
- 技術開発等による林業の低コスト化
- 緊急の課題はない
- その他 ()

問2 もし、ご自身またはご家族が中山間地域に住み、林業に従事することとなった際に不安に感じることや周りの支援が必要と考えるものをお選びください。(最大2つまで)

- 収入が低下するのではないか、もしくは収入や雇用が不安定ではないか
- 重労働であり、体力が続かないのではないか
- 作業に危険が伴うのではないか
- 地域、近所との付き合いが面倒、又は交流がとれないのではないか
- 山村地域は生活が不便ではないか
- 不安は特に感じない
- その他 ()

問3 林業従事者の増加に向けて、行政の支援が必要と考えるものをお選びください。
(最大2つまで)

- 技術の習得
- 就業先のあっせんや情報提供
- 森林・林業のPR
- 住環境や子育て環境の整備
- 事業量や収入の確保など、労働者を必要とする環境の整備
- 講習や保護具・機械の使用等を通じた安全対策と事故の低減
- その他 ()

問4 ご自身の普段の暮らしと、国有林との関係について、どのように感じておられますか。以下から最も当てはまるものをお選びください。また、そう感じられる理由について、ご自由にお書きください。

- 密接なつながりがある
- ある程度のつながりがある
- あまりつながりがない
- まったくつながりがない

(理由)

[]

問5 問4で「あまりつながりがない」または、「まったくつながりがない」と答えた方にお聞きします。つながりを感じられるようにするには、どのような取組が必要だと考えますか。ご自由にお書きください。

[]

問6 国有林に今後、どのような働きを果たすことを期待しますか。
特に当てはまると思われるものをお選びください。(最大3つまで)

- 山崩れや洪水などの災害を防止する働き
- 二酸化炭素を吸収することにより、地球温暖化防止に貢献する働き
- 水源林としての働き
- 空気をきれいにしたり、騒音をやわらげたりする働き
- 心身の癒しや安らぎの場を提供する働き
- 住宅用建材や家具、紙などの原材料となる木材を生産する働き
- きのこと山菜などの林産物を生産する働き
- 貴重な野生動植物の生息の場としての働き
- シカ被害など鳥獣被害に対する対策の実施
- 技術指導などを通じた民有林への支援
- 自然に親しみ、森林と人との関わりを学ぶなど教育の場としての働き
- 特に働きを期待しない
- その他 ()

問7 もし、あなたが林野庁・国有林事業の職員となった場合、やってみたいこと・
取り組んでみたいことをご自由にお書きください。(実現性は問いません。)

アンケートのご協力、ありがとうございました。